

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16:00 ~ 18:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 8 人 | 2 人 | 人 | 10 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・担当制度をうまく機能させていく為に、月に 1 回の事業所内でのモニタリングと目標の達成度、本人との関わりを増やし出来ている所とつまづいている所のアセスメントを強化していく。・連絡ノートは今以上に有効活用できるように自宅での様子や事業所で行っている生活リハビリ等の情報を共有し、自宅と事業所での役割を共通にし、やりがいに繋げられる様に支援していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <ul style="list-style-type: none">・利用者担当制度は浸透してきている。モニタリング総括表や3ヶ月評価、プランの更新時に担当職員とアセスメントしサービスの質を高める支援に取り組んでいた。・連絡ノートを活用しかえででの様子やご自宅での様子を共有する事が出来ていた。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 1 | 8 | | 1 | 10 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | | 8 | 2 | | 10 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか? | 1 | 7 | 1 | | 10 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | 1 | 6 | 3 | | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・利用者ひとり一人に担当が付き毎月モニタリングが行えている。・家族への連絡事項などは連絡ノートを活用できている。・利用者情報はフェイスシート・アセスメントシート・カンファレンス等で情報共有出来ている。・利用者の不安や困難部分は申し送り等で共有し利用者の日々の表情の変化まで報告出来ている。・ケアマネからの情報で生活歴や身体状態などの最低限の情報を得る様に心がけている。・ |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・ご本人がまだ慣れていない時期に心をほぐす言葉掛けが上手く出来ていない。・本人、家族に対してモニタリングが十分にできていない。・新規利用者の情報や情報把握が出来ていない。・サービス支援の中での「次」をどのようにしたらいいのかを掘り下げて考える事が出来ない時がある。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・御家族との関係性を深めていく為に、各担当職員が担当者会議や送迎時でのモニタリングを積極的に行い関係性を深めていく。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 6 人 | 4 人 | 人 | 10 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・担当利用者のモニタリング総括表の入力時や評価をする時に他職員に意見を聞き利用者の意見や思いも総括表に反映させていく・担当利用者以外の利用者の「～したい」という声をケース記録や皆が周知しやすい所 (プライバシーに配慮する) に掲げ目標が達成できるように全員で周知して支援していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <ul style="list-style-type: none">・各利用者の「～したい」と言う思いは各担当や他職員のアセスメントで情報収集し「～したい」という思いに近づける様に日々取り組む事が出来ていた。・担当利用者以外の目標を理解する事ができなかった。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか? | | 3 | 7 | | 10 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | | 6 | 4 | | 10 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | | 6 | 4 | | 10 |
| ④ | 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | | 5 | 4 | 1 | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・各利用者のケアプランをファイルにまとめ職員全員が目を通す事が出来ている。・毎月実施しているモニタリング総括表を確認し情報を共有する事が出来ている。・本人が言葉に出して「～したい」という思いに対しては可能な限り支援出来る様、努力している。・在宅生活を支えている家族の思いが理解できるようにコミュニケーションを図っている。・関わった内容を次の対応に活かせるように職員間で日常的に話し合いが出来ている。 |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・自分の思いを表現できない利用者に対してのアプローチが上手く出来ていない。・本人の思いを汲み取る事ができていない。・在宅生活の中で本人の思いを受け止めなければいけないのは理解しているが自分の倫理観を求めすぎる傾向もある。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・本人の思いやゴールを全て実現させることが重要なのではなく、「思い」を傾聴し寄り添うことを大切に支援をしていく。 その「思い」と言語化して目指すべきゴールを明確にしていく。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 1 人 | 6 人 | 3 人 | 10 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| ・以前の暮らし方について家族に書面を渡す。家族が本人の暮らしてきた証を紐解いていくことにより懐かしさや思い出を振り返り本人の望む事や暮らし方を再確認出来る事もある。それを元に本人がどのように生活していきたいかをチームでミーティングを行い共有していく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| ・以前の暮らしについてのアセスメントは御家族や本人からの聞き取りのみで御家族に書面を渡すことはご家族の負担になるのではないかと躊躇してしまっていた。本人の生活歴や強みの部分についても職員間で共有する事があまりできなかった。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか? | | | 9 | 1 | 10 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | | 10 | | | 10 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | | 4 | 5 | 1 | 10 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 2 | 8 | | | 10 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 2 | 6 | 2 | | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | ・担当の利用者と積極的に関わりを持つ事が出来ている。 ・本人の状況に合わせた対応、定期的な受診の付き添い、御家族からの受診の内容等、情報共有を行う事が出来ている。 ・普段と変化がみられる時は、上長に報告し共に対処策を考えている。 ・食事・入浴・排泄の基礎的な知識、技術については概ね出来ている。 |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | ・ケアマネからの情報以上のものが 10 個以上把握できていない。 ・食事・入浴・排泄の支援内容の把握が出来ていても上手く誘導できない場合もある。 ・交代勤務の為、ミーティングに参加して発言する機会が少ない。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|---|
| | ・ミーティングに参加できない職員に対しては事前に、話したい内容を書面にて聞き出して会議の場で伝えていく。 ・本人の「以前の暮らし方」を 10 個以上把握し、歩んできた生活歴の中で大切にしている所を職員で共有していく。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関 玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 人 | 5 人 | 5 人 | 人 | 10 人 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> 本人を生活の中心において地域でどのような生活を送ってきたのかをアセスメントし、出来る限り以前と変わらないような生活スタイルを送れるようにしていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが住み慣れた自宅で生活を送れるように行きつけのスーパーや理髪店への訪問サービスを行うことができていた。 個人の地域行事への参加の支援を行う事が出来なかった。(知らなかった) |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | | 5 | 5 | | 10 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | 1 | 5 | 4 | | 10 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | | 3 | 6 | 1 | 10 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか? | | 4 | 6 | | 10 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 本人の近辺で支えてくれている方や民生委員と会議や対話をすることができている。 近隣の方の支えで生活が出来ている方の場合、配慮を忘れずに接するように心がけている。 本人の家族関係と情報共有し連携できる様に支援している。 地域の方と協力しながらの支援が出来ている。 | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 地域の社会資源が把握できていない。 自宅での過ごし方が把握できていないので社会資源の活用も知る事が出来ない。 資源の種類を理解できていない 現在の生活スタイルは把握できているが、人間関係までは把握できていない。 | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> 社会資源についての勉強会を開催する。 地域の資源とは個人によって資源が異なることを理解し、生活の中での社会との関わりとしてアセスメントを行っていく。(スーパー、病院、馴染みの美容室等) | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組めましたか? | 1 人 | 7 人 | 2 人 | 人 | 10 人 |

前回の改善計画

- ・利用者が今まで生活してきたスタイルを把握し、地域の中での本人の役割を見つけて担当職員が中心となって本人が住み慣れた自宅で役割を持って生活する事により近隣住民との関係性も良好になり、何かあった時に事業所とも連携が取れるような関係を構築していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・多機能性ある柔軟な支援を職員も理解し始め訪問に行った時に普段との違いを感じ急遽通いサービスに切り替えたり宿泊サービスを利用したり訪問の回数を増やし対応する事が出来ていた。
- ・近隣の住民を巻き込んだ支援はプライバシーもあり、うまく機能する事ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? | 1 | 6 | 3 | | 10 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? | 2 | 8 | | | 10 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか? | 1 | 8 | | 1 | 10 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか? | 2 | 8 | | | 10 |

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・体調の変化から宿泊サービスで様子を見たり御家族の急な用事にも対応している。
- ・緊急の場合の対応も出来る様になった。
- ・訪問した際に体調不良が見られた時、通所サービスに切り替えるなどの柔軟な対応が出来ている。
- ・本人の行動や表情から声掛け等の支援を行えている。
- ・日々の訪問や通いの記録を確認する事で状態を把握できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の資源の把握や活用が出来ていない。
- ・地域での生活環境の理解不足。
- ・利用者の変化について情報共有しているが支援の内容が変更になった時に浸透するのに時間が掛かる。
- ・本人の目線や立場に立った視点での支援が行われていないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・今まで以上に地域に事業所の周知を図り、地域資源の活用、協力いただける態勢を構築する。
- ・「地域の資源を把握する」
方法としては、職員が地域に出向き、どこに何があるかなどをマップ化し、把握していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 5 人 | 3 人 | 2 人 | 10 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・地域包括支援センターとの地域会議等の議事録を介護職員も参照できるようにしていく。・地域で行われる行事やイベントに多くの利用者が参加出来る様に勤務調整をしていく。・地域交流室で行われる会に利用者も気兼ねなく参加できるように環境を整えていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <ul style="list-style-type: none">・あんしんケアセンターとの利用者に関わるカンファレンスの会議録は職員にも配布し参照することが出来ていた。・地域のイベントや地域交流室の会への参加は職員数に限りもありうまく機能する事が出来なかった。・参加出来たイベント (市民運動会・豆まき・初詣・秋季例祭・演奏会等) |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? | 1 | 1 | 2 | 6 | 10 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 1 | | | 9 | 10 |
| ③ | 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか? | 2 | 4 | | 4 | 10 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 4 | 4 | 1 | 1 | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・音楽会や季節の行事に参加する事が出来ている。・地域の中学生が職場体験し交流を図れている。・町内の行事 (運動会・豆まき・夏祭り) に参加している。・地域の消防署の指導の下、夜間を想定した訓練が行われている。・イベントやボランティアが来たときに併設のグループホームの入居者と過ごせている。・福祉用具の担当者と話をする機会があった。 |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・地域交流室で住民主体型の書道教室が開催されているが利用者の参加は今は無い。・地域の高齢者や子供が事業所を訪れる姿は見られない。・自治会や会議の参加はほとんどしていない。・地域のイベントに参加できる利用者が限られてしまう。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・地域へのイベントや行事には積極的に参加し職員の顔も覚えてもらう。・地域住民が気軽に訪問できる様に環境を整え、イベント等を企画し回覧等で宣伝し地域との交流の機会を作る。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

7. 運営

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 6 人 | 4 人 | 人 | 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">避難訓練等を定期的実施し緊急時に近隣住民にも協力できる体制を整えていく。地域住民や地域ボランティア、自治会の方に事業所の特性を話し地域で暮らす一人の利用者を支えていく仕組みを確立させる。利用者や御家族から頂いたクレームや意見は書面に残し同じことが繰り返されない様に定期的に振り返りの機会を設け再発防止に努める。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <ul style="list-style-type: none">避難訓練は年に 3 回実施し利用者にも参加を募り参加して頂いている。近隣の住民の参加は出来ていない。御家族から意見を頂いた内容は職員全員に申し送り再発防止を徹底している。同じことが繰り返される時はカンファレンスを開催し再発防止に努めている。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか? | | 3 | 5 | 2 | 10 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 1 | 5 | 3 | 1 | 10 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 1 | 5 | 3 | 1 | 10 |
| ④ | 地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか? | | 2 | 3 | 5 | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">地域の方からの意見や苦情は上長に報告しミーティングや申し送りの際に話し合いが出来ている。近くの商店からも利用者についての情報を頂いている。苦情があった場合は改善策を討議、検討し対応策を立て再発防止を図っている。事業所の質の向上を意識し質を下げない様に努力している。 |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">地域と協働した取り組みが少ない。手段が分からない。運営推進会議の内容を職員全体で共有がされていない。発言する勇気が無い。同じ内容の苦情が多く、しばらく経ってから同じような苦情が出たりすることがある。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">職員が運営推進会議に交代で参加して地域での取り組みを知る。頂いた苦情や意見を今後の事業運営に活かす取組みを強化する。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16:00 ~ 18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 5 人 | 3 人 | 2 人 | 10 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">地域連絡会や地域ケア会議に介護現場の職員も率先して参加できる体制を整えていく。外部の研修に参加できない職員には事業所内で同様の勉強会を開催していく。リスクマネジメントについては全職員意識を徹底し事故の事例等を用いてリスク管理をしていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <ul style="list-style-type: none">地域連絡会や地域ケア会議の参加は職員数の関係で参加できていない。勉強会については年間の研修計画を立て毎月実施できていた。リスクマネジメントについて細かな事例でも何で起こったのか原因を探り対策についても会議の場で職員も追体験し同じことが起こらない様な取り組みを行っている。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか | 4 | 5 | | 1 | 10 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | 1 | 5 | 1 | 3 | 10 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | | 1 | | 9 | 10 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | | 7 | 3 | | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">資格取得の為、様々な研修に参加している。勤務調整をしてもらっている。定期的に社内勉強会(研修)が開催され基本的な事を学ぶ体制が整っている。インシデントやアクシデントが起こった時は記録に残し何で起こったかを職員で検証している。リスクマネジメントにも取り組んでいる。施設内研修、外部研修、資格所得の為の研修に参加できている。 |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|---------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">外部の研修に参加する機会があまりない。職場内研修は勤務の為に参加できない時がある。他事業所との連絡会に参加できていないリスクマネジメントについて予防策など話し合い対応しているが同様の事故が起こってしまう。 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none">事故対策委員会を設置しリスクマネジメントの検討、対応の強化を図る。外部研修に参加した後、事業所で研修内容を学べる体制を整える。予見されるリスクに対応する原因や対応策の強化を図る為に書式の見直しを行う。 |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 4 月 17 日 (16 : 00 ~ 18 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 太田・佐藤・植草・清宮・大塚・渡邊・小関
玉木・石岡・山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 人 | 4 人 | 4 人 | 2 人 | 10 人 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・ケース記録や個人記録は利用者の目に付く場所で行う事はせずに利用者の見守りが出来る場所で記録をしていく。・自立支援事業や成年後見制度について講師を呼び理解を深めていく。 |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <ul style="list-style-type: none">・人権やプライバシーに関しては常日頃から権利擁護の勉強会を開催しているので守られている。・個人記録に関しては利用者を見守りながらの記録となるので対面に座ったり席を離れる時は記録を片付けてから対応する事が出来ていた。 |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 6 | 4 | | | 10 |
| ② | 虐待は行われていない | 6 | 4 | | | 10 |
| ③ | プライバシーが守られている | | 7 | 2 | 1 | 10 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 6 | 3 | | 1 | 10 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 3 | 5 | 2 | | 10 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--|-------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・身体拘束・虐待について理解し、常に意識して業務を行っている。・必要な利用者に関して成年後見制度が活用されている。・身体拘束についての委員会が設置されており研修会も行っている。・ケース記録・個人記録を利用者の目に付く所に置かない。・身体拘束や虐待に対して意識を高く持っており定期的な勉強会や職員間の指摘により行われていない。 | |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|--|--------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・業務中の声掛け支援の中でスピーチロックが聞かれることがある。・利用者の入るフロアで申し送りおこなっている (名前はイニシャルで呼ぶ)・トイレ誘導の時に個人名を呼び「トイレ行きませんか?」と声掛けをしてしまっている。・成年後見制度に関しての理解が乏しい。・ミーティング等の内容が利用者に関え、不快な思いをさせてしまっている可能性がある。 | |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|--|-----------|
| <ul style="list-style-type: none">・成年後見制度については事業所内で研修の機会を設け、制度を理解して頂く。・利用者に対する声掛け(トイレや入浴の誘い等)については自尊心や尊厳に十分に配慮した対応に努めていく (適宜職員にアンケートを取り意識を持つ) | |

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

| | | | | | |
|------|------------------|-----|----------------|-------------------|--|
| 法人名 | 社会福祉法人 穩寿会 | 代表者 | 理事長 武村 和夫 | 法人・ 事業所 の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり一人の『笑』顔を大切に『多』様な想いに応え、暮らしの『喜』びを共に感じ、『生きがい』や『やりがい』を多く持てるように支援していきます。 ・食卓では菜園で採れた季節の野菜の彩り、香りを楽しんで頂いております。 ・お祭り、運動会、地域行事、併設のホームとのイベントも多く行っています。 |
| 事業所名 | 小規模多機能ホーム かえで | 管理者 | センター長 夏迫 鈴子 | | |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|-----|
| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
| | 0人 | 1人 | 4人 | 0人 | 2人 | 1人 | 0人 | 4人 | 1人 | 13人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|----------------|---|---|--|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | <ul style="list-style-type: none"> ・一度行った事業所評価をもう一度ひもとき、カンファレンス等で理解を深めてから今年度の改善計画を立てていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・改善計画（課題）を书面化（ポスター等）し常に見える所に掲示していく取組みを行った。 ・二か月毎に目標を設定し現在のサービスより質の高い支援を求め職員の意識に働きかけた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・取組みに関しては皆で考えてよくやっていると思います。 ・退職する職員もいない様子で事業所としてまとまりを感じます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人一人の声にできないノンバーバルの想いや「～したい」のプラスの思考を計画作成担当者、担当職員で考えケアプランに反映させ『見える化』していく ・二か月毎に行っている目標設定の取組みを運営推進会議の場で取組みの内容や結果を伝えていく |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・今回の意見を全職員に書面で配布し今後の環境整備に活かしていく。 ・玄関が自動ドアなので利用者が外に出て行ってしまいう時があり心配になる | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体の環境整備を行っていくうえで委員会の役割は大きく美化委員が中心となって整理整頓に心がけている。 ・昨年から敷地の空きスペースで野菜の苗を植えて利用者同士で水やりから収穫までを行い普段活動的ではない方も生き生きと取り組む姿が見られた。 ・事業所の玄関は自動でタッチ式になっているので自由に入出りができるシステムになっている。利用者一人ひとりの主体性を大切にして『外に出さない』しくみよりも『何で外に出ていこうとするのか』の背景を探り考えることを大切にしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・事務所の方や職員、時に利用者も笑顔で迎え入れてくれる。（昨年と同意見が多数聞かれる） ・外まで出てきて迎え入れてくれる。 ・雰囲気が良い。 ・玄関が自動ドアなので利用者が外に出て行ってしまいうのではないかと心配になる | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の玄関は自動でタッチ式になっているので自由に入出りができる利点を活かし、今後も継続していく。 ・逆に職員が手薄な時間帯もあるため、業務の改善や職員の配置の変更も視野に入れていく。 ・利用者が座って過ごす時間が多い時があるので介護予防運動やアクティビティに力を入れていく。 |

| | | | | |
|--------------------------------|--|---|--|---|
| <p>C. 事業所と地域のかかわり</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の回覧板や事業所の通信を活かして地域住民や御家族が事業所行事に参加しやすい環境を整えていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事であげている地域行事へは率先して参加することができている。 ・地域スーパーとの関わり合いも深く利用者が一人で困っているときには電話を頂きスーパーに立ち寄ることも何度かあった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域で会っても挨拶してくれる。 ・相談したい事や悩みを聞いてくれる半面、いつも利用者が一杯なのでお願いしにくい部分もある | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々と協力しながら地域の方に頼られる事業所（相談や認知症についての勉強会・小規模多機能ホームとは）を目指す。 ・穩寿会ホームページ内のフェイスブックを広め事業所行事や地域とのかかわりを今以上にアピールしていく。 |
| <p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者を取り巻く近隣のインフォーマルの利用。 ・地域行事に利用者が率先して参加出来る体制作り。 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が生活している地域の行事やお楽しみ会等への参加は残念ながら出来ていない。 ・利用者本人が地域での立ち位置や役割まで把握することは難しい | <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議等、地域の方を交えた会議を行っているが地域密着型の特性を活かしきれていない。（昨年同様意見） | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が地域で活躍の場を持つことで存在意義も出てくると思うので近隣の方との挨拶やゴミ拾いとすぐにできることから一歩ずつ始めていく。 |
| <p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・会議で取り上げられた事案や議題を検討し必要に応じて地域包括支援センターと連携を取っていく。 ・積極的に会議の場で意見が出る環境作り。 | <ul style="list-style-type: none"> ・困難事例のケースでは運営推進会議で意見を求め、様々な視点から意見をもらうことができた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で事業所内のアクシデント、インシデントを抜粋して報告していたが、すべてを挙げてくれたほうが、どのような事例があるのか把握がしやすいので挙げてもらいたい。 ・行事や避難訓練等を運営推進会議で紹介して協力できる所は協力していきたい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アクシデント、インシデントの様式の見直しを行い、多方面から検討できる様にする。 ・地域で心配な高齢者の検討を地域包括支援センターと連携を取りながら支援していく。 |
| <p>F. 事業所の防災・災害対策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・事前に運営推進会議の方や家族に日時を伝え、年に1回は合同で実施し地域連携を図っていく。 ・防災マップや避難場所の掲示。 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議のメンバーや地域住民を交えての避難訓練は日時の関係もあり実現できなかった。 ・防災マップや避難場所の掲示を前回の改善計画に掲げたが実施することができなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・年に数回消防訓練をやっているのは知っている。 ・いつ何時災害は起こるか分からないので避難訓練（防災対策）はしっかり行ったほうがいい。 ・地域に特化した災害に注意していく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練等を実施する日が分かった時点で運営推進会議のメンバーに参加を募り、避難訓練に参加し意見を求めていく。 ・避難訓練の内容によっては近隣の住民の方に参加していただく。 ・防災マップや避難場所の掲示をしていく。 |

